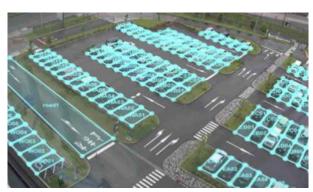
ニューラルポケット、 AI カメラを活用した駐車場管制ソリューションの提供を開始

プロロジスが管理する物流施設で検証活動を実施





ニューラルポケット株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:重松路威、以下ニューラルポケット) は、株式会社プロロジス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:山田 御酒、以下プロロジス)の物流施設において、AI 技術を活用した駐車場の満空把握・管制ソリューションの検証を実施しました。

日常的に物流・運輸関連業者の車両が行きかい、多くの従業員が働く物流施設では、安全で効率的な駐車場運営・管理が求められています。ニューラルポケットでは、2020年8月より、施設運営の効率化に向けて、AIカメラを用いた駐車場管制ソリューションの本格提供を目指し、プロロジスが保有する大型物流施設の平面駐車場において実証実験を進めてまいりました。

本取り組みでは、ニューラルポケットの画像や映像を解析する独自の AI 技術を活用し、最小限のカメラの台数で広大な駐車場区画の分析・可視化を実現します。可視化された情報を活用して、より円滑な駐車場管理を実現してまいります。今後は、大型物流施設等を中心に提供を目指してまいります。

■ニューラルポケットの AI 駐車場ソリューションの特長

(1)高い検知精度による安定した運用

昼夜天候を問わず、カメラに映っている範囲で約 100%の検知精度を達成しており、様々な外部環境においても、安定してカメラによる駐車場管制・車室の満空把握が可能です。

(2)セキュリティ・プライバシーに配慮した AI 技術

端末側で処理し、その場でデータ化(エッジ処理)を行うため、外部にネットワーク経由で各利用者の車両の映像データを送信せずに AI 解析が可能です。

駐車場利用のプライバシーや情報セキュリティが守られるほか、通信コストも抑制できます。

(3)設備投資コストの抑制

AI カメラ解析での特許技術(変動マーカー技術)により、単眼カメラ 1 台から広範囲の空間の認識が出来るため、設備投資コストを抑えた導入が可能です。また特殊な工事を必要としない機器の簡単な設置で利用を開始でき、導入コストを抑制します。

■ニューラルポケット株式会社について

ニューラルポケットは、画像や映像を解析する独自の AI 技術の研究開発と事業化を行っております。スマートシティ、デジタルサイネージ(広告)、ファッション等の領域での AI 技術を活用した事業拡大を通じ、ミッションである「世界を便利に、人々を幸せに」の実現を目指しております。スマートシティ関連サービスでは、不動産デベロッパー・官公庁・小売業等各種企業・団体へ AI ソリューションを提供しております。

社名:ニューラルポケット株式会社

代表者:代表取締役社長 重松 路威

所在地:東京都千代田区有楽町一丁目 1 番 2 号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー32 階

事業内容:AI エンジニアリング事業

URL: https://www.neuralpocket.com/